

第2回 透析機器管理勉強会 医療機器管理 WG

今回は、10月に開催した第2回 透析機器管理の勉強会の内容や感じたことを報告します。

【協力施設】

上尾中央第二病院

蓮田一心会病院

伊奈病院

白岡中央総合病院

【勉強会内容】

- 装置点検方法
- アラームと対処法
- インシデント事例



臨床工学技士が扱う特定保守管理医療機器である透析機器について、上記4施設で点検方法やインシデントの共有、勉強会の資料作成、予演会などを行いました。

勉強会を通して、業務内容（穿刺・回収・バイタルチェック・機器チェック）の再確認や、発生または想定されるインシデントへの対策などを他施設へ共有しました。

これにより、透析業務や操作管理の再確認、インシデント対策を考えることができました。

第1回と同様に、勉強会の参加者は半数以上が1~2年目でした。

アンケート結果は「とても理解しやすかった」「大変参考になった」が98%と、良い意見が多い結果でした。一方で、透析業務を普段行っていない臨床工学技士には理解が難しいなどの意見もあり、今後の活動に活かされたいと思います。

グループ病院を含めたWGは初めての経験で不安もありましたが、達成感もあり良い経験ができました。スライドにおける文字の配分や大きさ、イラストの選択、見やすさなど改善点も含め今後の勉強会に活かし、頑張っていきたいです。



白岡中央総合病院 大塚怜奈 読売理工医療福祉専門学校出身